

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



6月のアルミ概況および7月の見通し
(3)

予想レンジ

LME現物後場買い	2,450~2,650ドル	→
スクラップ	0円~+10円	→
	(前月最低価格より)	
為 替	144円~147円	→

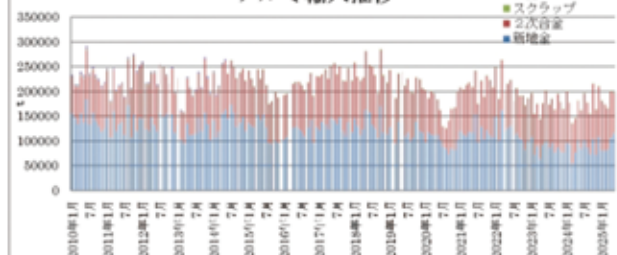
貿易指標

輸 入

新地金	+12.9%	11万4,655 t
二次合金	+4.8%	8万2,758 t
スクラップ	-22.3%	803 t
合金スクラップ	-21.9%	5,198 t

輸入	3月	4月	5月
新地金	8万3,936 t	10万5,853 t	11万4,655 t
前年比	+53.8%	+37.6%	+12.9%
二次合金	8万1,559 t	9万4,015 t	8万2,758 t
前年比	+0.3%	+37.2%	+4.8%
スクラップ	932 t	1,050 t	803 t
前年比	+113.5%	+47.1%	-22.3%
合金スクラップ	6,191 t	7,289 t	5,198 t
前年比	-6%	+11.5%	-21.9%

アルミ輸入推移



出典 財務省 貿易統計

国内概況まとめ

自動車生産

生産動態統計によると、5月の自動車生産台数は、前年比-2%の60万4,356台。輸出は、前年同月比+1.4%の28万3,581台。

自動車販売

日本自動車販売協会連合会によると、6月の自動車販売台数(軽除く)は、前年比+2.5%の24万7,653台。

住宅着工戸数

5月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比34.4%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では、前月比15.6%の減少となった。

- 新設住宅着工戸数は、43,237戸
前年同月比34.4%減、2か月連続の減少
- 新設住宅着工床面積は3,333千㎡
前年同月比35.9%減、2か月連続の減少
- 季節調整済年率換算値では529千戸
前月比15.6%減、2か月連続の減少

アルミ圧延・押出品生産

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、板類・押出生産合計は、前年比-3.6%、13万5,260 t。3か月ぶりマイナス。

板は生産、出荷ともにマイナス。缶材向けが2桁減少した他、半導体製造装置向けを含む「その他」もマイナスだった。

押出は生産、出荷ともにマイナス。

主要分野である「建設」「自動車」がともに減少し、出荷全体でマイナスとなった。

アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績

前年比 -9.8% 5万2,875 t 4か月連続マイナス
出 荷 -12.8% 5万2,503 t 10か月連続マイナス

(「6月のアルミ概況および7月の見通し」つづく)

METALNET.JP

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み

電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

